

報道発表

令和6年6月20日  
名古屋税関  
豊橋税関支署



## 令和6年5月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は2, 659億円（対前年同月比4.7%の増加、比率ベース：16カ月連続の増加）、輸入総額は512億円（同47.0%の減少、同5カ月連続の減少）であった。差引額は2, 147億円（同36.5%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「自動車」などが減少したものの、「船舶類」、「金属鉱及びくず」などが増加した。輸入は「とうもろこし」などが増加したものの、「自動車」、「金属製品」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が増加、「西欧」は減少した。輸入は「西欧」、「北米」が減少、「中南米」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2, 659億円	+4.7%	512億円	▲47.0%	2, 147億円	+36.5%
	16カ月連続の増加		5カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 船舶類	173億円	14倍	輸入	増加品目	(1) とうもろこし	9億円	全増
		(2) 金属鉱及びくず	12億円	+272.6%			(2) 航空機類	9億円	全増
		(3) その他の化学製品	30億円	+25.4%			(3) 鉄鋼	42億円	+22.0%
	減少品目	(1) 自動車	2, 372億円	▲1.8%		減少品目	(1) 自動車	405億円	▲54.0%
		(2) 鉄鋼	35億円	▲34.0%			(2) 金属製品	2億円	▲74.3%
		(3) 自動車の部分品	2億円	▲35.3%			(3) 粗鉱物	25百万円	▲95.0%
	地域別動向		北米、中南米が増加、西欧は減少			地域別動向		西欧、北米が減少、中南米は増加	

（参考）ドルレートは、155.48円（前年同月比14.9%、20.17円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。